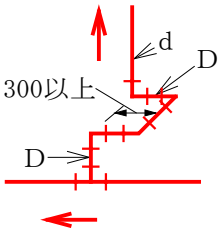
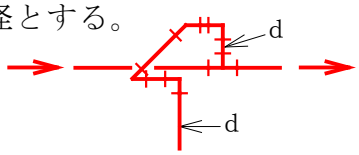
蒸気及び冷温水管の配管要領

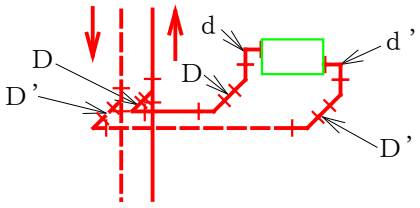
（ａ）　分岐（蒸気配管）



注　Ｄは、ｄより一廻り大きくする。
なお、還水管にあってはＤはｄと同径とする。

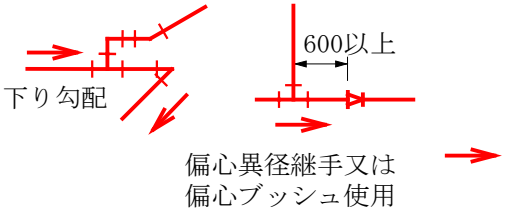


（ｂ）　放熱器廻り（蒸気配管）

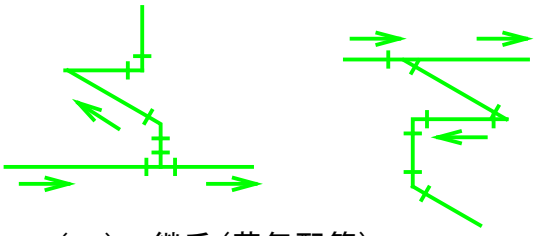


注　Ｄ、Ｄ'は、それぞれｄ、ｄ'より一廻り大きくする。

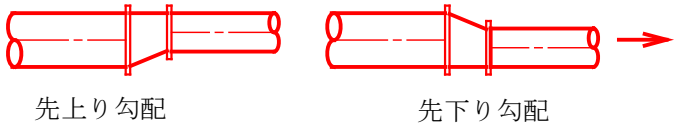
（ｃ）　曲り管及び偏心継手（蒸気配管）



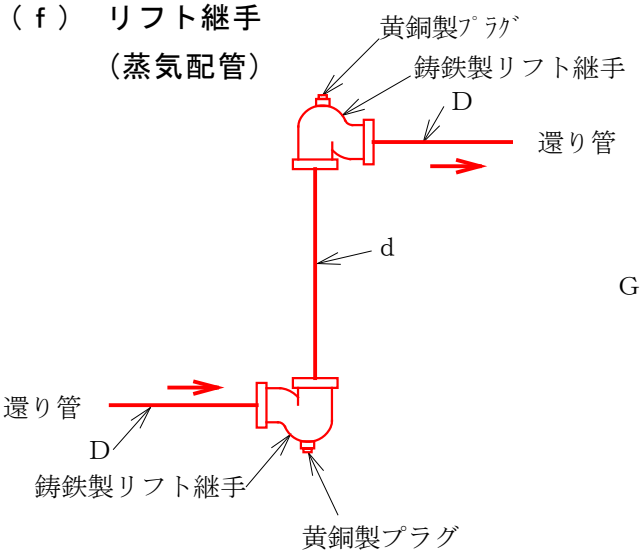
（ｄ）　分岐（冷温水配管）



（ｅ）　継手（蒸気配管）

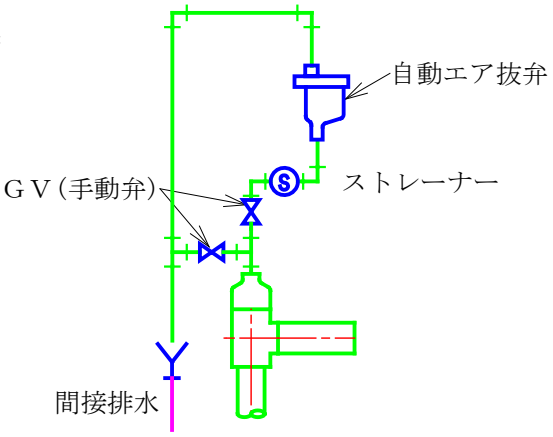


（ｆ）　リフト継手
（蒸気配管）



管の呼び名	D	15	20	25	32	40
	d	15	15	20	25	32

（ｇ）　自動エア抜弁装置



注　ＧＶ及びストレーナーは
自動エア抜弁と同径とする。